



組合新聞

2013年8月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

またまた長期休暇の8月到来ですね♪
暑さだけならまだしも、湿度が高くて体がダルイ…
かと思ったらゲリラ雷雨で雷が怖くて動けませんね
海水浴や河川敷でのバーベキュー、ゴルフ中にも突然の雨と雷
皆さん本当に気をつけてくださいね
小さいお子様からも目を離さないように!!
楽しい8月をお過ごし下さい♪

～8月号掲載内容～

- *選挙結果
- *選挙後の野党
- *それにしてもとんでもない二人
- *選挙後の与党
- *消費税
- *TPP 交渉
- *習政権
- *中国・ミャンマー・援将ルート
- *中国のミャンマー投資
- *真珠の首飾り戦略
- *デトロイト市破産
- *デトロイト美術館
- *エドワード・ジョセフ・スノーデン氏
- *中国嫁日記
- *なぜ中国人はこんなにも世界で嫌われるのか
- *おかしい日本人
- *日本標準
- *スポーツ精神はどこへ行った?

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

選挙結果

殆どの皆さんが予測したとおり、与党自民党・公明党が圧勝しました。

	自 民	民 主	維 新	公 明	み ん な	生 活	共 産	社 民	み ど り	諸 派	無 所 属	合 計	
獲得数議席	65	17	8	11	8	0	8	1	0	1	2	121	
選挙区	47	10	2	4	4	0	3	0	0	1	2	73	
比 例	18	7	6	7	4	0	5	1	0			48	
新 勢 力	115	59	9	20	18	2	11	3	0	2	3	242	
公示前勢力	84	86	3	19	13	8	6	4	4	3	7	237	欠5
差引増減	31	-27	6	1	5	-6	5	-1	-4	-1	-4	5	

この選挙結果を如何に受け止めるか？

自民党、維新、公明、みんな、共産が伸びているに対し、民主、生活、社民、みどり、諸派が減少しています。増減の理由は何なのか…少し探ってみましょう!!

■ 与党(自民・公明)

『決められる政治』とアベノミクスに代表する「経済を良くして欲しい」という国民の願いが票になったものです。

■ 民主党

一時の見る影もないですね、予測はしたものの此処まで落ちるとは思いませんでした。

■ 野党(維新・みんな)

維新、みんなは主張が同じようですが少し違うところがあります。維新は原発を容認、みんなはゼロにするという部分。橋下維新代表が風俗の利用について、事実であっても「言うてはならない」失言で袂を分けみんなに選挙協力を解消されましたが、どちらも当選 8 人となっています。

■ 生活・社民・みどり

この中で唯一社民が 1 議席を確保しました。

■ 共産党

自民党を明確に批判する党として認められ 8 議席を確保、しかも選挙区で 3 議席を獲得しました。

議席を増やした党は!?)

各党が主張したことを明確に分かり易く、簡単に建設的主張をした党が議席を伸ばしています。また、出来ないと誰もが分かる事や時代錯誤した事を主張している党は議席を確保出来ず、また減少しています。

例を挙げれば、出来ない理想論を主張して何でもかんでも反対の社民や生活は没落で、対照的にハッキリ物を言った維新、あるいは原発廃止を訴え代替政策を主張したみんなは議席を確保しています。

総じて、国民が国にお願いしたいのが「経済の浮揚」であったことは明らかです。

選挙後の野党

与党はさておき、野党の選挙後はどうなっているのでしょうか…民主党は議席を確保したものの党としての資格がないですね、いっそのこと民主の一部、維新やみんなと一緒にあって新党を打ち上げ自民党に対峙したらいかがかな!?

民主党

民主党の海江田万里氏は代表を継続、細野幹事長は先月に選挙責任を取って辞任しました。後任は7月26日に大畠章宏代表代行が選ばれました。この大畠氏は日立製作所の労組出身で旧社会党、旧鳩山派で海江田氏が最も信頼する人物の1人です。

これに対し民主党内保守系議員から不満の声が上がっています。

辞任した細野元幹事長、若い中々の人物です。(現41歳、8月21日で厄年42歳)悪い事は悪い、失敗すれば潔く腹を切る、思想は違っても何とも気持ちの良い人物に見えます。

選挙結果を踏まえてハッキリと責任を取って辞任すると表明しましたが、死んでも死に切れないのは選挙で足を引っ張った総理経験者の2人、菅氏と鳩山氏。細野氏は余程腹立たしく、この2人の処分をして辞任したかったのでしょう。海江田代表は菅氏に自発的離党を迫りましたが応じず、除名処分にしようとしたのですが反対が多く3ヶ月の党員資格停止としました。鳩山氏は既に離党しており処分のしようがありませんので、文書で嚴重に抗議することになりました。

この売国奴鳩山氏は7月27日に北京市内で「尖閣棚上げ、カイロ宣言を踏まえ盗んだものだから返す」講演をしているってさ…ほんとに馬鹿も休み休みにしてほしいものです。

みんなの党

代表と幹事長の党内対立の構図が浮かび上がりました。

渡辺代表は党内手続きを無視して参議院選挙の候補を選出したとして批判が噴出、また江田幹事長は他党との話し合い内容を代表に知らせなかったとする。江田氏は「渡辺個人商店から株式会社へ上場するのが使命」と渡辺氏を批判、勝って主導権の取り合いとは少し考えさせられますね。少し詳しく書いてみましょう。

昨年8月、維新の橋下氏に合併を提案し袖にされた経緯があります。それを遺恨に思っているのか7月21日に江田幹事長と維新の会松野幹事長代行(国会議員団幹事長)、民主党元細野前幹事長との会談を快く思っていない。どうも渡辺氏は故渡辺美智雄副総理の長男で党に1億円を超える資金を出し自分が作った俺の党という創業者意識が強く、一方の江田氏は通産省官僚出身で元首相の橋本の秘書官で、加藤紘一氏や野中広務元幹事長とも親しい。

仲間割れはして欲しくないですよ、折角良い理念を持っているのに…。

社民党

福島党首は7月25日参議院選敗北の責任を取り同日辞任をしました。当面は党首を空席にし党首代行を置くという。時代錯誤も甚だしく党首さえ選ぶことが出来ず党の退潮ぶりを浮き彫りにしています。

生活

小沢商店の生活の党、小沢氏の地元岩手を含め全滅、それでも続投だって…。

それにしてもとんでもない二人

民主党は参議院選挙で結党以来の惨敗を喫しました…そりゃ負けるはずだろう。

その原因の一つは2人の首相経験者達です。

菅元総理)

民主党は参院選東京選挙区で当初は現職2人を公認しました。共倒れの懸念から公示直前に公認候補を鈴木寛氏に絞り込んだのですが、菅元総理は公認を取り消された大河原雅子氏の支援をしたのです、結果2人共落選しました。1人であれば当選は確実だったであろうに。

鳩山由紀夫元首相)

6月に尖閣諸島について『中国側から見れば盗んだと思われても仕方がない』発言をし、細野前幹事長は(鳩山氏に対し)『猛省を促す必要がある、極めて不適切で民主党との見解とも大きく異なる』と批判したものの、既に離党しているとは言え選挙への影響は避けられませんでした。

一時期この首相経験者2人に国の舵取りを日本国民である貴方が任せたのですよ…背中が寒くなってきますね!!

選挙後の与党

見守ろう!アベノミクス

アベノミクスの1の矢と2の矢は上手くいっても一番大事な3番目の矢が上手くいかねば正に『日本沈没』です。

アベノミクス、久しぶりに日本発の世界流行語になっているようですが、EU各国の政策とは全く異なった政策をとっています。EUは増税と財政緊縮策を取り日本は反対に安倍首相の好きな言葉である大胆な金融緩和策を取っています。現在は円安でこれによる株高など企業マインドが前向きな兆しを見せ業績も回復しつつあります。円安による輸出はどうでしょうか!?

一時期は75円台に進んだ円高、現在1ドル100円前後で、これと比べると25%も円が安くなっているのですから当然輸出競争力が高まり、誰もが輸出は「額」「数」共に大きく伸びているだろうと考えているでしょう。確かに輸出金額は今年に入り多い月で対前年比10%伸びています。ところが輸出数量は対前年比で反対に5%~15%強減っています。その理由は!?

まだまだ円安になると考え輸出先が待っているのでしょうか!?

在庫調整をしているのでしょうか!?

海外進出した日本企業が外国と貿易をしているので日本での生産品である同様の商品輸出数量が伸びないのでしょうか!?

何れにせよ円安が数量的にそれほどの効果をもたらしていません。

消費税

まだ早い、豚は肥やして食べ

消費税は上がるのか上げるのか、麻生財務相は消費税を上げたいようですが果たして上げられるのでしょうか!? 経済への影響は如何に!?

名目GDPが3%成長し、物価上昇分が(アベノミクスの目標である)2%だとして、差し引き実質で1%の成長ということになります。仮に名目GDPが3%成長し給与も3%位上昇したとします、それで2014年春に消費税が3%増税し物価が2%(日銀目標)上昇していれば家計貯蓄率(=貯蓄÷可処分所得)は約2~3%、実質的な可処分所得は2%近く減額となります。

その結果、家計は切り詰められ日本経済は浮揚しなくなります。

良い方法はないものか

増税(消費税)し、経済も浮揚させ給与も上昇させる方法はないのでしょうか!?

そんな事はありません、しかも政治家官僚はよく分かっています、これを実行出来るかどうか安倍政権に懸かっているのです。それは何か!?

第1に規制改革です。安倍首相の大胆な規制緩和…既存権益を破壊するには選挙で押してくれた人達の権益を害さなければなりません…出来るのでしょうか!?

例を挙げましょう。原発ゼロにしたって電力の完全自由化をすれば達成出来ますし、しかも新規参入の新しい企業だって生まれます。果たして政治家や官僚は自分たちの既得権益まで投げ出して、これをやり遂げる覚悟があるのでしょうか。

第2にみんなの党が主張している通り、民主党のかつてのマニフェストのように公務員を2割削減し天下り根絶をし小さな政府を作る…こうすれば消費税など増税は避けられます。分かり易くいうと、給与水準・数を国民レベル(人数・給与水準)まで引下げれば増税は必要ないと言われていきます。

TPP 交渉

マレーシアのコタキナバルで開かれていた環太平洋連携協定(TPP)の交渉会合は7月 25 日午後閉幕しました。

鶴岡公二主席交渉官は閉幕後「1 対 11(カ国)の交渉をするという愚かな事はしない」とし、米国など先行して参加する 11 カ国にコメなど重要五品目を関税撤廃の例外にするよう求めなかったことを示唆しました。

一方、各国は「重要で困難な案件にはまだ各国の主張に開きがあります。日本として実質的な議論に参加することが可能だ」としました。

TPP の議論で関税については二国間で協議されることが多いとみられ、主席交渉官が集う場で「例外」を主張するのは適当でない判断したと見られます。

今回の会合は今年 8 月 22 日～30 日にブルネイで開かれます。交渉はこれからですね!!

習政権

元重慶市長薄熙来氏が収賄、横領、職権乱用の 3 つの罪で起訴され山東省済南市中級人民法院(地裁)に送られることが決定されました。新指導部発足から 4 ヶ月目で過去ライバルであった薄氏を起訴に追い込んだことは、習政権の基盤固めを急ぐ為だと思われれます。

習氏は昨年 11 月共産党総書記就任後「中華民族の復興を掲げて民族意識を鼓舞」と国民の不満を解消するための「党幹部の腐敗撲滅」アピールし、不満を対外に向ける体外交を取ってきました。

薄氏の「格差の少ない古き良き時代に立ち戻ろう」との主張が大衆を捉えていたのを踏まえ、習政権は毛沢東の言葉を多用し「大衆路線実践活動」を始めました。

薄元重慶市長は党最高指導部入りを狙い、前政権の胡錦濤を暗に批判する政治活動を行い、また胡国家主席、温家宝首相の暗部を探ろうとしましたが逆鱗に触れ、薄氏の妻の殺害、薄氏自身の巨額の収賄などが浮かび上がり、重慶市長解任に党籍剥奪、基礎されるかどうか問われていました。

習主席と薄氏は太子党の有力者同士で、習主席はライバルだった薄氏の失脚を狙った胡前主席の動きを支持しました。今回の起訴はこの継続作戦で盤石強化の試金石と見られています。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

中国・ミャンマー 援将ルート

援将ルート(えんしょう)という言葉をご存知でしょうか？

日経新聞を読んでいると「中国・ミャンマー街道わく」という見出しに出会いました。読んでみると地図に援将ルートという言葉が出てきました。どうやら第二次世界大戦中に中国の重慶に本拠を置いた蒋介石の中華民国を支援する為に、英国・米国などが中国に軍需品を輸送したルートとの説明がされています。今このルートに熱い視線が注がれています。

ミャンマーと言えば…アウンサン・スーチー…軍事国家に…ウーと…

中国の雲南省昆明から瑞麗(中国とミャンマーの国境の町)を通してミャンマーの首都ヤンゴンへ…これがそのルートです。

このルートは高速道路、鉄道など物流網が整備され産業が集積するビジネス街道に変貌しつつあるとしています。終着地の昆明はインドシナに向かう全ての起点となり、昆明からバンコクに向かう南北回廊、ヤンゴン・ビエンチャン・プノンペンに繋がる3国際路線も建設中で17年完工予定です。

コカコーラは昆明の倉庫をアジア各国の為に利用、ウォルマートもバイヤー事務所開設、マイクロソフトは開発センターを置く予定だという。

中国は2010年、東南アジア諸国加盟先行6ヶ国と自由貿易協定で9割の関税を既に撤廃、15年以降はミャンマーなどと関税を撤廃するという。

中国のミャンマー投資

ミャンマーに対する中国の投資累計額は141億8000万ドル(約1兆4180億円)で全体の33.5%、香港63億9000万ドル(6390億円)で15.0%、中国は全体の半分以上である。日本はというと2億7000万ドル(2700億円)で3ヶ国を見ると最も少ない。

ところが、日本の今後の援助や投資について熱い視線が注がれているのです。ミャンマー軍事政権は中国の従属国とまで言わしめるほど先行して投資や援助をしてきました。西側諸国の制裁解除措置がこれまでの中国一辺倒から全く変わりました。中国なしで生きていけなかった国が各国から注目されるようになったからです。ミャンマーのある官僚が中国に対し「協力してくれて本当に有難うございました」と謝意を述べ、「それからどうぞお帰り下さいと言ったんですよ」と語ったことからわかります。

中国一辺倒だったミャンマーは西側からの投資などの援助によって大きく変わろうとしていることに間違いはありません。

これに対し中国は既得権益をどのように守るのが注目されるどころです。

真珠の首飾り戦略

なるほど、今中国はいわゆる「真珠の首飾り戦略」作戦により、中国はミャンマーにご執心なのは米国が人権を持ち出すのはより重要な政治的目的を隠すため、その目的の一つはミャンマーを中国の影響から離脱させることにありと指摘しています。中国の海上交通路戦略である「真珠の首飾り戦略」にとってミャンマーのシットウェ港も一連の戦略港です。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

参考)

真珠の首飾り戦略 The String of Pearls

インドを取り囲む国に湾岸建設を積極的に支援する中国の海外戦略のことを指すこの湾岸がインドを取り囲む首飾りのように見えることから名づけられました。

米国国防総省部内報告書に、アジア地域で高まる中国の影響力を抑止することを重要な戦略目的としてきた真珠の首飾り戦略は香港からアフリカ、スーダンまで延びる中国の海上交通路戦略である。

デトロイト市破産

デトロイトといえばミシガン州で米国の自動車産業発祥の地

7月18日、負債総額約1兆8千億円で過去最大の財務破綻で破産を申請しました。

本社を構えるGMは「デトロイト市を製造拠点としていることを誇りに思い、今日が再出発の日になると信じている」とコメント。

クライスラーは市内に組立工場を持ち「引き続き自治体や市民に有益となる投資を行い、デトロイト市の復興にも積極的に関わっていきたい」とコメント。

再建を果たしたフォードは「デトロイト市には困難な道のりが待ち受けているが当局による再建策が成功することを期待している」とコメントしています。

デトロイト美術館

市営の美術館でも売却話で大変です。

古代エジプト美術から現代美術まで6万5千点以上のコレクションを抱え、全米6位の規模を誇る美術館です。有名なゴッホの「麦わら帽子の自画像」やルノワールなどの印象派の名画の数々、中東やアジアなど世界各地の美術品が市民や観光客の他、目の肥えた美術ファンを楽しませています。ところが、今回の破産騒動所蔵品を売却する話が表面化し、市民などから大変な批判を受けています。一方で値段が総額で25億ドル(約2500億円)だ、いやもっとだ!! など値段の観測が飛び交っています。

エドワード・ジョセフ・スノーデン 1983年6月21日(30歳)

最近メディアを騒がせている米国国家安全保安局(NSA)の内部告発をした人物です。

香港でマスメディアにアメリカ合衆国や全世界に対するNSAの盗聴の実態と手口を内部告発しました。スノーデン氏は持ち出した機密資料のコピーを分割して民間の報道機関に提供し、自身の身に危害が及んだ場合は自動的に取得している全情報が流出すると述べました。

全世界の電話、インターネット(動画・写真・ファイルの転送・ビデオ会議)などの個人情報などをスパイ取得していたと告発。これにIT企業であるマイクロソフト・ヤフー・グーグルなどを協力させていたのです。

個人情報と人権問題などを言い出し主導権を握って世界にPRし、日本も良しとして個人情報保護法なるものをつくり、何やかんやと個人の情報となると最近うるさくなってきました。役所は個人情報と関係なくても関係あるとして依頼した事をしない。何でもかんでも「個人情報ですから」と断られる例が多くなってきています。

先日も某大学病院で入院患者の部屋番号を聞こうとしたら、フルネームでないと教えてくれませんでした。下の名前なんて知らないっつうの!!

さて本題にもどりましょう。

過去の情報誌の中で「日本の三沢基地」に「エシュロン」があることを書きました。(当組合情報紙 2011 年 10 月号参照) この基地では電話・電子メール・ファックス・短波無線・海底ケーブル・衛星通信を傍受(盗聴)しており、この全体を動かしているのが米国国家保安局(NSA) です。各国の国家要人の考え方、趣味趣向、朝食に何を食べるのが好きかまでデータがあるのです。

各国の諜報活動機関では常識で、今更何を内部告発してもどうなるものでもありません。ただ、表舞台に出た(公にした)ので各国が対処に困っているのが主な理由で、その外諜報活動の情報を各国が欲しいのが事実です。知らなかった方が恥ずかしい。

中国嫁日記

1 週間ほどの日程で青島と大連に行ってきました。中国に行くのは久しぶりで昨年以来です。今回の目的は観光ではなく実習生の送出し機関の調査と聞き取りと中国の発展状況を見に行ったものです。行く途中にこんな本を読みました。

大変ユーモラスで面白い『中国嫁日記』

中国の瀋陽のお嫁さんを貰い毎日の生活を漫画で書いてある本です。日本人と中国人の違いが面白くて、よく分かります。本屋さんで見かけたら一度読んでみて下さい!!

なぜ中国はこんなにも世界で嫌われるのか!?

推薦する本があります。中国との関係を真面目に重視するのであれば絶対この本を読んで下さい。中国との関係で多くの本を読みました。しかし今ひとつと感じていたのですが、友人の弁護士が「この本よく出来ている」と教えてくれたので早速買いに走りましたが本屋さんになかったのでネットでお買い上げ。読んでみると読み応えがあり、本当によく出来た本でした。

少しだけ中身を拝借すると…「中国人」とは誰のことか…勿論民族の名称でもないし、ろくに共通の文化を持たない漢民族はその実態が存在するかどうか極めて疑わしく、我々が言うような意味で「一つの民族」とは言えないのである。そして何者か分からない「中国人」と同様、それは「中国という国」という単位についても同じことが言える。平たく言えば「中国人という民族はない、誰を指しているかわからない」これは「中国」という国にも同じことが言える。誰を指すのか分からないのが中国人であり中国である。漢民族!?! 漢民族+少数民族!?! 少数民族+漢民族+チベット人!?! 漢民族=台湾人!?!

中国人を止めた人々：台湾人・香港人・客家は中国人でない!?!

この本、騙されたと思って読んでみて下さい。少しは中国を知っていると自負している人、知りたいと思っている方には「絶対の必読書」です。

著者は 1979 年福岡県生まれ 中国上海氏で企業したベンチャー企業経営者で奥様は上海人

題 名：『なぜ中国はこんなにも世界で嫌われるのか』

著 者：内藤明宏

出版社：幻冬舎新書

定 価：780 円(税別)

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

おかしな日本人

中国を知っているかのような日本人が沢山います。中国人に言わせると「それは中国じゃないよ！日本ですよ」と言われることが沢山あります。

料理編)

その①

日本人：「中国料理食べに行こう」

中国人：「何の中国料理？」

日本人：「中国料理だよ」

中国人：「だから何の中国料理？」

双方：延々…結果、日本人と違い中国人は一まとめにして「中国料理」とは言いません。

山東料理(魯菜) 四川料理(川菜) 広東料理(粵菜) 福建料理(閩菜) 江蘇料理(蘇菜) 浙江料理(浙菜) 湖南料理(湘菜) 安徽料理(徽菜)があり、これを八大料理として個別に呼びます。

その②

日本人：「餃子ちょうだい」

中国人：「はい」出てきたのは水餃子でした。

日本人：「焼いている餃子じゃないの？」

中国人：「餃子と言ったら水餃子が普通で、食べ残した餃子を焼くんです」

まだまだ同じような事が沢山あります。

「天津甘栗」「天津飯」「中華丼」これは中国人には難解です、だって中国には無いですから。

天津甘栗…中国大陸産のシナグリは一般に天津港が伝統的な海外出荷拠点であったため「天津栗または天津甘栗」の名で日本に輸入されています。

また、かに玉をかける「天津飯」や八宝菜をかける「中華丼」は中国の料理にはなく日本独自のメニューみたいです。

筆者は何を言いたいのかお察しでしょうか…料理話だけじゃなく考え方が違う事を言いたいのです。

日本標準

世界の中で特に日本人は日本標準で物を考えたがります。言葉を変えて言うならば「日本は正しい」「日本の考え方が正しい」ということを標準としている場合が非常に多いのです。

★サービスと謙る(へりくだる)

日本の居酒屋には跪いて注文を聞くお店がよくあります、見方を変えるとどうなるか…日本人標準では「サービスが良い」「教育が行き届いている」と言います。中国標準では「そこまで謙らなくても」「気まずくなるよ」という事になり中国では目線の高さを同じにする事を大切にしています。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

★怒る

仕事の話では、日本では皆の前で平気で部下を怒りますが中国では在り得ません。公衆の面前で怒ると「恥を搔かされた」と更に反発を強め、二度とその上司に従わなくなります。最悪の場合には殴り合いに発展することも無くはありません。

叱らなければならない時は二人だけで「君の為を思っているんだよ」という事を分からせた上で諭す必要があります。

色々な国で色々な標準があり世界標準なんてよく言いますが、多くはアメリカ標準である場合が多く日本は既に国際化され、実習生の受入・外国への企業進出・投資・リタイア後の生活を海外で、そのほか旅行で外国人との接触の機会が多くなり海外の習慣や慣習を身につけておかねばなりません。

スポーツ精神はどこへ行った!?

7月28日、ソウルで開かれたサッカー東アジアカップ男子日韓戦

今度は巨大な横断幕、横30~40mで「歴史を忘れた民族に未来はない」とハングル語で書かれていました。

また試合開始直前には、初代韓国統監を勤めた伊藤博文を暗殺し韓国で英雄視されている安重根(アン・ジュンゴン)の肖像とみられる幕も登場し、スタンドの殆どを埋めた韓国人の観客から大きな歓声が上がりました。

昨年ロンドン五輪では男子の日韓戦後に、韓国人選手が観客から手渡され、竹島の領有権を主張するメッセージボードを掲げた事が問題となり、FIFAから出場停止などの処分を受けています。

日本側の応援席では旭日旗が掲げられる場面がありました。

韓国では戦前の日本による植民地支配の象徴とされがちであるというが、ご承知のように日本でのサッカー試合でも振られています。

解説)

韓国の横断幕を見た観客からは大きな歓声が上がった。

サッカーのみならず、スポーツでは技術や相手を尊重する態度が大事であり、国籍、人種、民族、宗教などは決して持ち込まないことは世界共通の了解事項です。スポーツでさえこんな事をする国なのか…と馬鹿馬鹿しくなってしまいます。

こんな事では真面目に話しが出来ない国と言われても仕方ないですね。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp